

山形県山地防災体制強化促進事業実施要領

平成13年4月 2日森第264号 制定

平成22年5月28日森第284号一部改正

第1 趣 旨

山地災害に対する早急な対策を講じるためには、迅速かつ的確な情報収集が重要であることから、山地防災ヘルパーの育成・強化を図る等、山地防災体制の整備・強化を図るとともに、山地災害の発生の恐れのある箇所の情報について当該地域住民への周知徹底を図ってきているところである。

しかしながら、依然として各地で土砂災害が頻発し、特に社会福祉施設等の災害弱者関連施設が所在する山地災害危険地区等における総合的な土砂災害対策の強化が緊急の課題となっている。

このため、山地災害危険地区等における山地防災体制の強化を図るため、山地防災ヘルパーを活用した災害弱者関連施設に係る山地災害危険地区の点検、災害弱者関連施設関係者に対する山地災害危険地区情報の提供、防災活動の連携の充実を図るものとする。

第2 事業内容

(1) 山地防災ヘルパーの登録

県は、山地災害に係る情報収集能力の強化と応援体制の整備を図るため、県内に在住する次に掲げる者のうち、山地防災に関して一定の専門知識を有し、山地災害に関する情報収集活動に参加できる者を、本人の同意により山地防災ヘルパーとして名簿（別記様式1）に登録し、登録証（別記様式2）を交付する。

ただし、山形県農林水産部総合評価落札方式ガイドラインに基づく評価項目のうち、森林土木事業における地域貢献活動として山地防災ヘルパーに登録しようとする事業体（以下、「企業」という。）の申請及び登録については、第4に定める。

- ア 国、県の職員以外の者であって、過去に国、県等において治山事業に携わった経験のある者
- イ 市町村、関係団体及び関係事業体の職員であって、治山事業に携わっている者または携わった経験のある者
- ウ 治山事業に関して知見を有する者

（2）山地防災ヘルパーの推薦

総合支庁長は、事前に市町村、関係団体等と協議し、山地防災ヘルパーとして適格者と認められる者を山形県山地防災ヘルパー候補者推薦書（別記様式3）に本人の同意書（別記様式4）を添えて農林水産部長に推薦するものとする。

ただし、企業の推薦については、第4に定める。

（3）山地防災に関する普及・啓発

県は、山地防災ヘルパー及び希望者を対象に、その資質の向上を図り、迅速かつ的確な情報収集に資するための講習会、研修会を実施する。

第3 山地防災ヘルパー

（1）活動内容

山地防災ヘルパーは、山地災害発生時及び平常時の山地災害に関する情報収集・提供についてのボランティア活動を行う。

ただし、企業の活動内容については、第4に定める。

なお、情報の提供は総合支庁の森林整備課、関係市町村に行うものとする。

（2）支援

県は、山地防災ヘルパーに対して山地災害の発生状況、山地災害危険地区及び治山施設等に関する情報を提供し、山地防災ヘルパーの活動を支援する。

（3）登録の取消

県は、山地防災ヘルパーとして登録された者が次に該当する場合には、その登録を取り消すことができる。

ア 山地防災ヘルパーとしてふさわしくない行為があった場合

イ 本人からの辞退書の提出があった場合

ウ その他県が不適当と認定した場合

第4 企業による山地防災ヘルパー

（1）山地防災ヘルパーの申請

第2（1）のウに該当する企業が山地防災ヘルパーの登録を希望するときは、山形県山地防災ヘルパー登録申請書（別記様式5）に活動計画書（別記様式6）を添えて総合支庁長へ申請するものとする。

(2) 山地防災ヘルパーの推薦

総合支庁長は、企業を山地防災ヘルパーとして推薦しようとするときには、事前に市町村等と協議し、山形県山地防災ヘルパー候補者推薦書（別記様式3）に山形県山地防災ヘルパー登録申請書（別記様式5）及び活動計画書（別記様式6）を添えて農林水産部長に推薦するものとする。

(3) 山地防災ヘルパーの登録

県は、前項の推薦があったときは、山地防災ヘルパーとして名簿（別記様式1）に登録するとともに、企業に対し登録証（別記様式2）を交付する。

(4) 活動内容

ア 企業によるボランティア活動の内容は、次のとおりとする。

(ア) 山地災害危険地または地すべり防止区域の緊急点検

本活動は、山地災害発生時またはそのおそれがあり、県からの要請に基づき行うものとする。

(注) 1 山地災害発生のおそれがある時とは、震度4以上の地震が発生した時や、大雨警報等が発令され日降水雨量80mm以上または時間雨量20mm以上を観測した時、または、その他県が特に必要と認めた時などをいう。

2 緊急点検とは、次に掲げるものをいう。

- ・災害発生の有無
- ・地形・立木、既往施設の変状の有無
- ・異常出水の有無
- ・重要な保全対象への差し迫った危険の有無
- ・緊急避難の要否

(イ) なだれ危険地の緊急点検

本活動は、なだれ災害発生時またはそのおそれがあり、県からの要請に基づき行うものとする。

(注) 1 なだれ災害発生のおそれがある時とは、なだれ注意報等が発令された時、または、その他県が特に必要と認めた時などをいう。

2 緊急点検とは、次に掲げるものをいう。

- ・異常な落雪、雪び、吹きだまり、雪割れの変状
- ・なだれの痕跡
- ・重要な保全対象への差し迫った危険の有無

- ・緊急避難の要否

(ウ) 治山施設または地すべり防止施設の定期点検

本活動は、平常時において年1回以上実施することとし、その時期は県と協議して決定するものとする。

(注) 1 定期点検とは、目視及び必要に応じ簡易計測機器による計測で次に掲げるものをいう。

- ・治山施設及び地すべり防止施設の変状の有無及び変状の状況
- ・補修の要否

イ 山形県農林水産部総合評価落札方式ガイドライン＜森林土木事業の地域貢献活動について＞の評価対象活動は、前項(ア)、(イ)及び(ウ)において、延べ3地区以上の山地災害危険地、地すべり防止区域及びなだれ危険地を点検する活動とする。

(5) 活動報告

企業は、前項の活動を行ったときは、速やかに総合支庁の森林整備課へ電話等で報告するとともに、活動報告書（別記様式7）を提出しなければならない。

また、総合支庁の森林整備課は活動報告書を收受した場合には受付印を押印し、その写しを企業に交付するものとする。

別記 1 (個人用)

山地防災ヘルパーネーム簿

平成 年 月 日現在

別記 1 (企業用)

山地防災ヘルパ－名簿

平成 年 月 日現在

登録番号	会社名	代表者名	住所	電話		担当者情報						主な活動区域		
				ファックス		職名		氏名		住所				
				時間内		職名		氏名		住所		危険地	地すべり	
						時間内連絡先			時間外連絡先				山腹崩壊	
				時間外	固定				固定				崩壊土砂流出	
					携帯				携帯				地すべり防止区域	
					FAX				FAX				なだれ危険地	
				時間内		職名		氏名		住所		危険地	地すべり	
						時間内連絡先			時間外連絡先				山腹崩壊	
					固定				固定				崩壊土砂流出	
					携帯				携帯				地すべり防止区域	
				時間外	FAX				FAX				なだれ危険地	
				時間内		職名		氏名		住所		危険地	地すべり	
						時間内連絡先			時間外連絡先				山腹崩壊	
				時間外	固定				固定				崩壊土砂流出	
					携帯				携帯				地すべり防止区域	
					FAX				FAX				なだれ危険地	
				時間内		職名		氏名		住所		危険地	地すべり	
						時間内連絡先			時間外連絡先				山腹崩壊	
					固定				固定				崩壊土砂流出	
					携帯				携帯				地すべり防止区域	
				時間外	FAX				FAX				なだれ危険地	

(個人用) 表

裏

<u>NO</u> 山地防災ヘルパー 登録証 山形県	<u>氏名</u> <u>自宅住所</u> TEL 登録月日 所轄出先 TEL
--	--

(企業用) 表

裏

<u>NO</u> 山地防災ヘルパー 登録証 山形県	<u>会社名</u> <u>住 所</u> TEL 登録月日 所轄出先 TEL
--	--

別記 3

番 号
年 月 日

農林水産部長 殿

総合支庁長

山形県山地防災ヘルパー候補者推薦書

下記の者を山形県山地防災ヘルパーとして適格と認め、山形県山地防災体制整備促進事業実施要領第2の（2）により、関係書類を添えて推薦します。

記

- | | |
|---------|-------|
| 1. 氏名 | (年齢) |
| 2. 生年月日 | |
| 3. 住所 | |
| 4. 電話番号 | |
| 5. 勤務先 | |
| 6. 電話番号 | |

別記 4

山形県山地防災ヘルパー同意書

年 月 日

山形県○○総合支庁長 殿

住 所
氏 名 印

私は、山形県山地防災ヘルパー候補者として推薦を受けることに同意します。

山形県山地防災ヘルパー登録申請書

年 月 日

山形県○○総合支庁長 殿

(申請者)

住 所

会社名

代表者名 ㊞

私は、山形県山地防災ヘルパーとして登録したいので、山形県山地防災体制整備促進事業実施要領第3の（1）により、関係書類を添えて申請します。

記

1. 住 所

2. 代表者名

3. 連絡先 ○営業時間内（電話） (FAX)
 　　○時間外（電話） (FAX)

4. 受注実績

期間	工事または業務名	工事または業務内容	備考
年月～年月			
年月～年月			
年月～年月			

※ 過去15年間の森林土木工事または業務の受注実績のうち代表的なものを1つ以上記入する。

5. 担当者情報

役職名	氏名	住所
営業時間内連絡先		時間外連絡先
固定電話		固定電話
携帯電話		携帯電話
ファックス		ファックス

山形県山地防災ヘルパー活動計画書

年 月 日

会社名

代表者名

㊞

1 主な活動区域 山地災害危険地（地すべり）	市町村	番号
〃 （山腹崩壊）	市町村	番号
〃 （崩壊土砂流出）	市町村	番号
地すべり防止区域	市町村	区域名
なだれ危険地	市町村	番号

2 活動内容（該当する記号を○で囲む）

ア 山地災害危険地または地すべり防止区域の緊急点検

イ なだれ危険地の緊急点検

ウ 治山施設または地すべり防止施設の定期点検

()

3 活動の時期

山形県山地防災ヘルパー活動報告書

年 月 日

住 所
会社名
代表者名 

活動年月日	時間	活動区域	活動内容	現場状況	対応状況	備 考

受付印 押印欄	
------------	--

※ 総合支庁森林整備課職員の記名押印については、受付印の押印をもってこれに代える。